

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	1462	(H.29)No.	1462
-----------	------	-----------	------

事務事業名	三重国体準備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	国体準備室	合田 卓也	

会計区分	事業コード	520701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	三重国体準備事業	
項 保健体育費	(小事業名)	
目 保健体育総務費	三重国体準備事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進
	施策	2	生涯スポーツ
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
2021年に三重県で開催される第76回国民体育大会に向け、競技開催並びに来場等に関する事前準備を実施するとともに、大会の開催を契機に、市民がこぞって参加できる体制を構築することにより、スポーツの日常化を図ります。
事業内容
国民体育大会開催に向けた準備に関する視察及び実行委員会の設立。 競技会場となる施設や関連設備等の整備計画策定。 国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会周知活動等

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)			H.32年度(事業計画)			H.33年度(事業計画)		
主な事業の実績・計画	三重国体に関する準備事業 国体先催県視察旅費142千円 消耗品費 34千円 使用料及び賃借料 53千円 報償費 5千円		三重国体に関する準備事業 国体先催県視察旅費138千円 消耗品費 80千円 印刷製本費 100千円 委託料 1,307千円 使用料及び賃借料 94千円		実行委員会負担金 5,000千円 国体関連施設整備 10,000千円			実行委員会負担金 30,000千円 国体関連施設整備 11,500千円 国体運営経費 3,000千円			実行委員会負担金 120,000千円 国体関連施設整備 53,000千円 国体運営経費 55,500千円		

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		234千円		1,719千円	15,000千円	44,500千円	228,500千円
内訳(千円)				1,134	9,000	21,250	137,250
国・県支出金							
地方債							
その他(toto助成)							
一般財源	0	234	0	585	6,000	23,250	91,250
人工数							
職員		1.70人		1.70人	7.00人	9.00人	11.00人
臨時職員等		0.10人		0.10人	2.00人	2.00人	3.00人
②概算人件費	0千円	12,760千円	0千円	12,760千円	55,400千円	70,200千円	86,800千円
①+②総事業費	0千円	12,994千円	0千円	14,479千円	70,400千円	114,700千円	315,300千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
第76回国民体育大会(三重とこわか国体)の開催に向けた諸準備を計画的かつ着実に推進する必要があります。国体開催を契機に市民のスポーツへの関心を向上させ、スポーツの日常化につなげるとともに、スポーツ環境の整備につなげます。関係機関と十分に連携して計画策定を行うとともに、市民総ぐるみでの大会運営となるよう体制を構築します。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
2021年の大会開催に向けた諸準備を着実に推進するため、実行委員会の設置や競技場の整備などを計画的に進めるとともに、広報活動や競技力向上に取り組みます。庁内組織の体制整備を含め、関係機関と十分に連携を図りながら、計画的に進める必要があります。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
名張市スポーツ推進計画